

第11回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

反応理解に基づく効率的な 次世代電池材料の探索を目指して

開催日 2025年

4月28日(月)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 **三浦 章 先生**
(北海道大学 大学院工学研究院 教授)

現代社会が求める次世代エネルギー技術において、固体電解質や電極材料の開発は重要な課題です。この分野では、多様な元素の組み合わせやプロセスの最適化が求められますが、それには多大な労力と知見が必要です。しかし、大規模計算技術やその場解析技術の進化により、この複雑な課題に新たな可能性が開かれています。私は、これらの技術を活用して反応を根本から理解することで、合理的で効率的な探索が可能になると考えています。本講演では、固体電解質の設計と合成を加速させるアプローチをご紹介します。液相合成における中間体の錯体構造解析や、 Li_3PS_4 の結晶化プロセスの詳細な解析、 Li_3YCl_6 の合成メカニズム解明に向けた取り組みについてお話しします。また、大規模計算を用いた新規化合物探索や技術的課題、さらに今後の展望についてもお伝えします。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

申込締切 2025年4月25日(金)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/MF29uaZEpmxjz3bn6>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティングID 984 4581 1855 パスワード 966744

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

